



第36回山梨県障害者技能競技大会のご案内

アビリンピックやまなし
2016

アビリンピック やまなし2016

参加選手
募集！！

障害のある方々が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害のある方々に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図るため、第36回山梨県障害者技能競技大会(アビリンピックやまなし2016)を開催します。



2016

平成28年10月2日(日)
午前9時 ▶ 午後4時

出場選手及び
大会ボランティアを
募集しています！
一般来場(見学)も大歓迎
です！！

会場

ポリテクセンター山梨

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
山梨支部(甲府市中小河原町403-1)

【アクセス】

☆電車で…

JR身延線「甲斐住吉駅」下車徒歩15分

☆バスで…

JR「甲府駅」より山梨交通バス「上今井方面系統行」乗車
約20分

「南甲府警察署」バス停下車すぐ

☆お車で…

甲府南ICより15分 JR甲府駅より15分

* 南甲府警察署の道路挟んで向側

* 無料駐車場完備



【主催】独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山梨支部、山梨県

【後援】山梨労働局、山梨県教育委員会、山梨県障害者福祉ふれあい会議、山梨県経営者協会、山梨県職業能力開発協会、山梨県技能士会連合会、NHK甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、一般社団法人山梨県ビルメンテナンス協会

【選手募集期間】 平成28年7月19日(火)まで

【競技種目及び定員等】

職業技能競技

番号	種目	参加対象障害者	定員
1	ワード・プロセッサ	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	10名
2	パソコン操作	身体障害者の方(視覚障害者の方に限る)	5名
3	パソコン操作・初級	身体障害者の方(視覚障害者の方に限る)	5名
4	データ入力	知的障害者の方に限る	5名
5	表計算	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	5名
6	喫茶サービス	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	10名
7	オフィスアシスタント	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	10名
8	ビルクリーニング	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	6名
9	機械CAD	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	5名
10	建築CAD	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	5名
11	木工	身体障害者の方、知的障害者の方、精神障害者の方	5名

伝統技能競技

番号	種目	参加対象障害者	定員
1	凧製作	知的障害者の方に限る	10組20名※

※障害のない方との2名1組。ただし、障害のない方1名が、複数の知的障害者の方とのペアになって参加することは可とします。

《参加資格》

次のいずれにも該当する方で、競技に耐えうる健康状態である方

- * 山梨県内在住の方又は山梨県内の企業に所属される方
- * 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく以下に掲げる障害者の方
 - (1) 第2条第2号及び第3号に規定する身体障害者の方
 - (2) 第2条第4号及び第5号に規定する知的障害者の方
 - (3) 第2条第6号に規定する精神障害者の方
- * 平成28年4月1日現在において15歳以上の方

《参加費用等》

無料です(但し、昼食はご自身でご準備ください)。参加者全員に参加賞を贈呈します。
手話通訳者及び要約筆記者につきましては、参加者の要請に応じ主催者で配置します。
なお、参加にあたって、参加者がご自身の補助具等を使用される場合は、ご自身の経費負担において搬送等して頂きます。

《参加選手の決定》

参加申込みをされた方のなかから、各競技種目の定員に対する申込み状況及び競技種目全体の定員に対する申込み状況並びに会場等との関係を勘案して参加選手を決定し、参加申込みをされた方にそれぞれ通知します。

《競技の実施方法》

- ・ 競技課題は、競技実施に差し支えない範囲で事前に公表します。
- ・ 競技時間は概ね4時間以内とします。
- ・ 競技において使用する基本的共通機器等は原則として主催者で整備し、当該機器等の具体的仕様については、競技実施に差し支えない範囲で事前に公表します。また、当該機器等は原則として改良を行わないものとします。
- ・ 参加される方が個々で使用する必要な補助具等は、ご自身で整備していただきます。
- ・ その他、競技の詳細については別紙のとおりですが、成績を評価（審査）するにあたり、個々の障害の種類・程度等への配慮はいたしません。

【表彰】

競技種目毎に選考された成績優秀者に対して、優秀賞、優良賞等を授与します。

なお、伝統技能競技（凧製作）にあつては、障害のない方とペアで競技を実施しますが、表彰される方は障害者の方のみとします。

また、本大会の成績優秀者は、参加資格や要件等を考慮した上で、次年度以降の全国大会の選手として推薦されます。ただし、初級競技（パソコン操作・初級）については、成績優秀者であっても全国大会には参加できません。

【体調・安全管理】

参加される方は大会参加にあたって、ご自身の責任において体調・安全管理をおこなっていただき（必要な服用薬等の持参を含む。）、主催者は、参加される方の体調・安全管理をサポートするための必要な人員の配置について配慮するほか、大会期間中に参加される方が受傷又は罹患した疾病等に対して、速やかに応急の処置を行います。

【参加受付等】

所定の申込書の提出をもって受付けます。（持参又は郵送）

申込書の提出期限 **平成28年7月19日(火)**

参加申込書は以下のURLからもダウンロードできます。

http://www.pref.yamanashi.jp/sangyo-jin/81_017.html（山梨県HP）

<http://www3.jeed.or.jp/yamanashi/poly/documents/abilympics2016.html>

（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山梨支部 高齢・障害者業務課HP）

【参加申込み及び問合せ先】

〒400-0854 甲府市中小河原町403-1

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山梨支部 高齢・障害者業務課

アビリンピックやまなし2016 大会事務局

電話：055-242-3723 / FAX：055-242-3721 / e-mail:yamanashi-kosyo@jeed.or.jp



【共催団体及びボランティア団体を募集しています！】

本大会の趣旨にご賛同の上、大会に使用する機材や消耗品のご提供、大会運営に協力していただける団体を募集しています。

以下、要件をご確認の上、ご協力いただける団体におかれましては、ぜひ大会事務局まで詳細をお問い合わせください。

団体の要件：原則として、山梨県内の事業所、ボランティアなどの活動に関わる市民活動団体、NPO法人等（個人での活動、営利団体や特定の政治や宗教にかかわる団体は除きます。）



当機構では、高齢者・障害者・求職者の雇用支援に関するタイムリーな情報をメールマガジンでお知らせしています。無料でご利用いただけますので、是非ご利用ください。ご登録は、パソコン、スマートフォンからお願いいたします。

→ <http://www.jeed.or.jp/general/merumaga/>



《各競技の説明》

ワード・プロセッサ

ワープロソフトであるMicrosoft Office Word 2010を使用し、課題を時間内に正確に作成する技術を競います。文章の作成や編集作業だけでなく、Wordに用意されている様々な機能(図とオブジェクトの活用、表操作、グラフ作成等)を自由に使いこなせる技術を必要とします。また、出来上がった文書はカラー印刷しますので、配色等の正確さも必要になります。

パソコン操作、同初級

視覚障害のある選手が、パソコンのモニターに表示されている文字を音声化する画面読上げソフトや、画像を大きくして見やすくする拡大ソフトを使用して、情報検索やそのデータの処理を行う競技です。パソコンの基本操作に加え、課題の読解力や目的に沿ったリストの作成など幅広い技術が必要になります。

データ入力

パソコンにデータを入力する速さと正確さを競います。表計算ソフト(Excel)を使用し、用意されたファイルに対してデータの入力と修正を行い、体裁の整った作品(帳票)を出力します。素早くそして正確なタッチタイピングが必要となる競技です。

表計算

表計算ソフトであるMicrosoft Office Excel 2010を使用して、Excelの三大機能である、表計算機能、簡易データベース機能、グラフ作成機能の総合的なスキルを競います。限られた時間内に、いかに正確に、いかに効率よく表やグラフの作成などが行えるかがポイントになります。

喫茶サービス

模擬的に設置した喫茶店で、来店されたお客様に対して、サービスを提供する技術を競います。一連の接客が正確且つスムーズにできるかがポイントとなります。さらに、他の従業員と協力しながら、お客様に満足していただけるようなサービスを提供することが求められます。

オフィスアシスタント

この競技は誰でも一度は経験したことのある『手紙を出す』までの手順を競技にしたものです。『文書の三つ折り』・『宛名シール貼り』・『封入』・『封筒の仕分け』の作業を、素早く正確に行う技術を競います。限られた時間内でより多く処理しますが、丁寧さも評価のポイントです。

ビルクリーニング

模擬的に設置したオフィスで、ビルクリーニングにおける基本動作を効率的に連続して行います。資機材の適切な取扱い、安全で確実な清掃作業、サービス業としてのマナーなどの技術が必要となります。

機械CAD

コンピュータ支援設計ソフトであるAutoCAD 2014を用いて、機械図面を作成する作業の正確さと速さを競います。組み立てた状態の課題図中の指定された部品の図形を描き、製図規格に沿った記入法により寸法、精度等を記入し、部品図を完成させます。指示事項を把握し、制限時間内に正確な図面を完成させることがポイントとなります。

建築CAD

設計者が描いたスケッチや構造の情報から設計意図を読み取り、建築図面を作製する作業の正確さと速さを競います。競技課題は、「図面枠指示書、スケッチ、構造部材リスト、建具表、建築設備リスト」を読図し、指示された図面枠を作製し、その枠内に建築基本設計図(1階平面図、2階平面図、立面図、断面図)をCADシステムを用いて作図するというものです。建築CADの操作技術だけでなく、建築の知識や、美的感覚ももとめられる競技です。(AutoCAD 2014が会場に準備されています。)

木工

のこぎり・のみ・かんなどの手工具を使用して、長手箱を製作します。挽く、欠き取る、削るなど、基本的作業の要素が盛り込まれています。加工精度や組継手(2つ以上の部材を組み合わせ接合する方法)など、完成度の高い作品を作成する技術が求められる競技です。

凧製作

江戸時代からの伝統の「甲州凧(こうしゅうだこ)作り」に挑戦します。甲州凧は縦長の長方形で畳数枚分と大きく、凧のしたに足や尾をつけないという特徴があり、その形から「甲州かるた凧」とも呼ばれています。本大会では、初心者にも揚げやすいように、30cmほどの大きさの甲州凧を足を付けて製作します。組み立てから色づけまでを行い、最後は皆で凧揚げを楽しみます。

※上記内容については、今後の準備状況により変更されることがありますのでご了承ください。

《各競技の留意事項》

ワード・プロセッサ

- ・原則、主催者の整備する機器を使用することとするが、事前に参加者より申し出があれば周辺機器又は代替機器に限り参加者所有の物を持ち込むことができる。
- ・但し、持込品の整備及び管理については参加者が責任を持って行う。

パソコン操作、同初級

- ・パソコンは原則、自己のものを使用する。
- ・競技課題聞き取りに必要なヘッドフォン又はイヤフォンは、参加者が持ち込むこととする。

データ入力

- ・原則、主催者の整備する機器を使用することとするが、事前に参加者より申し出があれば周辺機器又は代替機器に限り参加者所有の物を持ち込むことができる。
- ・但し、持込品の整備及び管理については参加者が責任を持って行う。

表計算

- ・原則、主催者の整備する機器を使用することとするが、事前に参加者より申し出があれば周辺機器又は代替機器に限り参加者所有の物を持ち込むことができる。
- ・但し、持込品の整備及び管理については参加者が責任を持って行う。

喫茶サービス

- ・エプロンは必ず着用することとする。
- ・三角巾等は、参加者各自が必要に応じて持ち込むこととする。

オフィスアシスタント

- ・支援学校生徒は学生服又は学校指定のジャージ等、その他の参加者については作業のしやすい服装で参加することとする。

ビルクリーニング

- ・競技に必要な資機材については、参加者が着用する制服等を除いて、主催者で準備したものを使用する。

機械CAD

- ・原則、主催者の整備する機器を使用することとするが、事前に参加者より申し出があれば周辺機器又は代替機器に限り参加者所有の物を持ち込むことができる。
- ・但し、持込品の整備及び管理については参加者が責任を持って行う。
- ・電源の貸し出しは行うが、参加者が責任を持って取り扱うこととする。

建築CAD

- ・原則、主催者の整備する機器を使用することとするが、事前に参加者より申し出があれば周辺機器又は代替機器に限り参加者所有の物を持ち込むことができる。
- ・但し、持込品の管理、整備及び動作については参加者が責任を持って行う。

木工

- ・競技に必要な資機材及び材料等については、主催者で準備したものを使用する。
- ・工具等については、扱いに慣れたものを各自が必要に応じて持ち込むこととする。

凧製作

- ・製作に必要な材料、作業用具については主催者で準備したものを使用する。

※上記内容については、今後の準備状況により変更されることがありますのでご了承ください。